

廃棄物対策の概要

令和6年3月

沖縄県環境部環境整備課

本編

本 編 目 次

○環境整備課の所掌事務及び組織図

第1節 廃棄物・リサイクル対策のあらまし

1 循環型社会の形成に向けた法制度について	1
図1－1 循環型社会の形成に向けた法体系	3
2 県内の廃棄物処理・リサイクルの現状と課題	
(1) 廃棄物の種類	4
図1－2 廃棄物の分類	5
(2) 一般廃棄物の現状と課題	
ア ごみ処理の現状と課題	6
図1－3 ごみ処理フロー図（令和3年度）	7
イ し尿処理の現状と課題	8
(3) 産業廃棄物の現状と課題	8
ア 産業廃棄物の発生状況等	9
表1－1 産業廃棄物の発生量、排出量、再生利用量及び最終処分量	9
イ 産業廃棄物処理業者等の許可状況	9
ウ 産業廃棄物処理施設の設置状況	10
エ 施設等の監視パトロール	10
オ 不法投棄	11
3 循環型社会の形成に向けた県の施策について	
(1) 沖縄県廃棄物処理計画の推進	12
表1－2 一般廃棄物の排出量等に係る基準及び目標値	12
表1－3 産業廃棄物の排出量等に係る基準及び目標値	13
(2) 一般廃棄物に関する対策	
ア ごみ処理広域化計画の推進	13
表1－4 広域化ケースの考え方	14
表1－5 広域化ケース	14
イ 一般廃棄物処理施設の整備促進	15
ウ ごみの減量化・リサイクルの促進	15
表1－6 ごみ減量化推進事業	16
エ 容器包装リサイクル法への対応	16
オ 自動車リサイクル法への対応	16
カ 家電リサイクル法への対応	17
表1－7 県内及び全国の家電リサイクル引取台数	17
キ ちゅら島環境美化促進事業	18
ク 合併処理浄化槽の普及促進	19
ケ 海岸漂着物対策の推進	19
コ 県産リサイクル製品利用促進制度	20
(3) 産業廃棄物に関する対策	
ア 産業廃棄物処理施設等への監視・指導	20

イ 不法投棄防止対策	21
ウ 公共関与事業	21
エ 産業廃棄物税による排出抑制、循環的利用及び適正処理の促進	23
図 1-4 産業廃棄物税の概要	24

第2節 一般廃棄物

1 県内におけるごみ処理	
(1) ごみ処理の状況	25
(2) ごみの形態別収集量・率	25
表 2-1 ごみ総排出量の推移	26
図 2-1 ごみ総排出量の推移	27
図 2-2 1人1日当たり排出量の推移	27
表 2-2 収集ごみの処理状況の推移	28
図 2-3 収集ごみの処理状況の推移	28
図 2-4 ごみ処理フロー図(詳細)・ごみ処理の状況(令和3年度実績)	29
表 2-3 総資源化量とリサイクル率の推移	30
図 2-5 総資源化量とリサイクル率の推移	30
表 2-4 最終処分量の推移	31
図 2-6 最終処分量の推移	31
図 2-7 最終処分率の推移	31
表 2-5 ごみの形態別収集量・率の推移	32
2 県内におけるし尿の処理	
(1) し尿処理の状況	33
(2) し尿の形態別収集量・率	33
表 2-6 計画処理区域内人口等の推移	34
図 2-8 計画処理区域内人口等の推移	34
表 2-7 し尿の収集量・自家処理量の推移	35
図 2-9 し尿処理フローシート・し尿処理の状況(令和3年度)	36
表 2-8 し尿及び浄化槽汚泥の処理方法の推移	37
図 2-10 し尿及び浄化槽汚泥の処理方法の推移	37
表 2-9 し尿の形態別収集量・率の推移	38
3 一般廃棄物処理施設の整備状況	
(1) ごみ処理施設の整備状況	39
(2) ごみ焼却施設のダイオキシン類排出濃度測定状況	39
(3) し尿処理施設等の整備状況	39
表 2-10 一般廃棄物焼却施設整備状況	40
表 2-11 一般廃棄物最終処分場整備状況	41
表 2-12 粗大ごみ処理施設整備状況	41
表 2-13 廃棄物再生利用施設整備状況	41
図 2-11 ごみ処理施設整備状況(令和5年3月末現在)	42
表 2-14 ごみ焼却施設からのダイオキシン類排出量	43
表 2-15 し尿処理施設等の整備状況	44
図 2-12 し尿処理施設等の整備状況(令和5年3月末現在)	45

4 淨化槽	
(1)合併処理浄化槽の設置基数及び新設率について	46
表2-16 累積浄化槽設置基数の推移	46
図2-13 合併処理浄化槽設置基数及び単独処理浄化槽設置基数の推移	46
(2)法定検査の実施状況	46
表2-17 法定検査実施率	47
図2-14 法定検査実施率	47
(3)生活雑排水対策	47
(4)浄化槽行政指導状況	48
表2-18 浄化槽行政指導状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）	48
5 容器包装リサイクル法	
(1)分別収集計画策定状況	49
表2-19 第10期沖縄県分別収集促進計画の概要	49
(2)分別収集状況	50
表2-20 容器包装廃棄物分別収集実績（年度別）	50
6 自動車リサイクル法	
(1)自動車リサイクル法の概要	51
図2-15 使用済自動車の再資源化等に関する法律の概念図	51
(2)使用済自動車等の処理の状況	52
図2-16 令和4年度使用済自動車処理実績	52
7 海岸漂着物等の状況	53
図2-17 地域別漂着ごみ量（平成29年度～平成30年度現存量）	53
図2-18 種類別割合	53
図2-19 生産国別割合	53
表2-21 海岸漂着物回収事業地域別実績（平成26年度～令和4年度）	54

第3節 産業廃棄物

1 産業廃棄物の発生状況(動物のふん尿を含む)	55
図3-1 種類別発生量	55
図3-2 業種別発生量	55
2 産業廃棄物の処理・処分状況(動物のふん尿を除く)	56
図3-3 産業廃棄物処理・処分フロー(動物のふん尿除く)	56
3 産業廃棄物の排出及び処理・処分状況の推移(動物のふん尿を除く)	57
表3-1 排出及び処理・処分状況の推移	57
図3-4 排出及び処理・処分状況の推移	57
(1)排出量	57
表3-2 種類別排出量の推移	58
表3-3 業種別排出量の推移	58
(2)再生利用量	58
表3-4 種類別再生利用量及び再生利用率の推移	58
表3-5 業種別再生利用量及び再生利用率の推移	59

(3)最終処分量	59
表3－6 種類別最終処分量の推移	59
表3－7 業種別最終処分量の推移	59
4 産業廃棄物処理業者の状況	60
表3－8 保健所別産業廃棄物処理業及び再生利用業	60
5 産業廃棄物処理施設設置状況	60
表3－9 産業廃棄物処理施設の設置状況	61
6 施設の維持管理等	61
7 産業廃棄物処理業者等に対する立入検査等	62
表3－10 立入検査実施報告	62
8 不法投棄防止対策	62
9 ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況	63
表3－11 P C B廃棄物保管状況(令和3年度末時点までの集計)	64